



"みみ"よりな情報
"ため"になる
情報誌

イラストは引き続き募集中！ お問い合わせはこちらへどうぞ

2019年7月29日夏号
発行：グリーンコープ生活協同組合理事会
出雲市斐川町荘原 2230-1
TEL：0853-73-8010 FAX0853-73-8013

第68回通常総代会を開催しました



6月7日（金）朱鷺会館



理事の紹介 … 総代会で承認された理事を紹介し ます（任期2年）



代表理事（理事長）：吉田由佳

代表理事（専務理事）：寺本敏徳

理事：旭林久美子 伊達紗由里 中本千帆子
林淑恵 坂本美緒 卜藏雅子 池田佳子
山崎典子

監事：鎌田澄 山中三郎 小林浩二

*代表理事は第1回理事会で選任しました。



新任の
3名です



6月理事会報告（2018.6.14開催）

- ・一社共同体の基金取扱規定案及び基金拠出額について
- ・2019年度夏季一時金に関する件
- ・2019年度役員報酬に関する件
- ・グリーンコープの「脱原発政策」の取り組み
- ・・・などを協議しました

数字でみるG.C生協（島根）



（2019年5月20日現在・数字はグリーンコープ登録分です）

新規加入された組合員さん…58名

現在の組合員総数…8,182名（前年対比102.4%）

暮らしの助け合い活動

げんき隊

みなさんの依頼
お待ちしております

第1号議案：二〇一八年度事業報告及び

決算関係書類等承認の件

活動のまとめ

吉田理事長より次の報告がありました。



今年度はまつえだんだん委員会が新しく発足し、六ブロック一〇地区委員会で生き生きとその特長を活かしながら、充実した活動を進めてきました。しかし、三年目となる重点方針「目指せ！組合員一万人！」は未達成でした。現状・原因をしっかりと分析し、これからグリーンコープ島根としてどう歩んでいくのかを明確にしていきたいと思います。

重点方針「目指せ！組合員一万人！」

グリーンコープ連合三〇周年で、テレビCM、新聞でのアピール、うまいもんまつりを開催しましたが仲間づくりとしての効果が見えたという実感はなく、数字としての結果にはまだ結びついてはいませんが、問い合わせやサンプルの申込みは増え、グリーンコープを広く知っていただくことはできました。

グリーンコープの食べもの運動をすすめてみましょう。

30th anniversary うまいもんまつりをはじめ、今年度も各地域でさまざまな取り組みを行いました。生産者やメーカーを招いての学習会や料理教室などは特にグリーンコープを身近に感じ、こだわりを知っていただく良い機会になりました。またうまいもんまつりでは一度にたくさんの方々の生産者・メーカーとの交流や商品の試食をすることができ、多くの参加者に楽しんでもらいました。活動を通じて出会った組合員には、おすすめのレシピ、安心・安全なグリーンコープ商品の背景にある生産者やメーカーの努力など、自分たちの持っている情報をお伝えするように心がけました。

活動組合員・地区委員会を増やしましょう。

取り組みの中で、活動組合員を募集していることを伝え、一緒に活動を楽しみましょうと声がけしました。また活動に興味がある組合員

との関わりを持つように努めました。
助け合いの輪をひろげましょう。

暮らしの助け合い活動「げんき隊」が地域に浸透してきました。組合員の困りごとに対応する構えが整ってきたので活動などで触れ、支援を必要とする方、支援したいと思う方の双方に知らせていきます。また他団体とも連携しながら住みよい地域創りを進めていきます。

市民電力事業をすすめてみましょう。

取り組みのたびに「グリーンコープでんきを使って脱原発の意思表示をしましょう」と呼びかけてきました。

検討が始まった託送料金訴訟については「確かに脱原発の取り組みは大事だが訴訟は反対だ。多くの人に問題提起する方法は他にもある。」といった意見が出され「訴訟にエネルギーをかけずに、多くの組合員が望むような商品開発・商品の確かさの担保・よりよいシステム作りなどにお金とエネルギーを使ってほしい」との考えもあります。一方で、託送料金学習会の参加者からは「あまり必要ないと感じていたが、実際お話を聞くことでよく理解でき問題意識が高まった。」との声もありました。さまざまな角度から各々が考えを深めていかななくてはならないと感じ、どうすることが最善か検討を続けていきます。

おわりに

グリーンコープの組合員であることは自分の財産であるという自信と誇りを持ち、安心して暮らしていける地域創りを目指して、次年度も、新しい出会いがあることを期待し、検討しながら少しずつでも工夫を重ねて前進していきます。

寺本専務より次の報告がありました。

■事業の状況（主要数値）

供給高…十一億五千八百五十万円



（予算比九六・九％、前年比一〇〇・五％）

世帯利用高：二五七六三四円(予算比九九・八%、前年比九九・八%)
組合員数：八、〇八三人(予算比九七・八%、前年比一〇二・二%)
二〇一八年度新規加入者：六一八人

(予算比五三・七%、前年比一一一・七%)

出資金額：三億一千万円(予算比一〇三・三%、前年比一〇四・六%)
一人当たり平均出資額：三三、一八四円

※決算関係書類、欠損金処理案は5ページをご覧ください。

第2号議案：二〇一九年度事業計画及び予算(案)

私たちの基本理念

グリーンコープは、家族の健やかな暮らしを守り安心して暮らせる社会にしたいという母親の願いを組合員自らの手でかたちにしています。

一、主要5課題

(一) 経常剰余金2%に向けて単年度収益構造の確立を目指します。

(二) 組合員主権の確立

(三) 松江、出雲、浜田センターの3拠点化を凍結します。

(四) ワーカーズの組織化をめざします。

(五) 地域福祉の取り組み

二、共同購入事業を基礎に、組合員生活、暮らしを守り、組合員の願いを実現していくために支えあい協同していきます。人・社会・地域の今と未来の幸せのために、責任を持って行動ができる消費者の団体をめざします。

(一) 「生命を育む食べもの」運動をつよめます。

(二) 共同購入事業を基礎に地域共同購入型をすすめます。

(三) たすけあい、おたがいさまの心を実感できる共済事業をめざします。

(四) 原発に依存しない「でんきを選ぶ。未来を選ぶ。原発フリー」のグリーンコープでんきの共同購入を広げます。

(五) 二〇一九年一〇月に消費税増税の実施、憲法改正論議、小売業界のみならず人手不足の深刻化、働き方改革による有給休暇の義

務化、二〇二〇年の改正民法施行、改正食品衛生法ではHACCP(ハサップ)の義務化(制度化)などへの対応が求められます。

三、主要な目標数値(共同購入事業)

(一) センター別予算

・斐川センター 五五〇人 ・浜田センター 一五〇人

・GC(島根) 七〇〇人

第3号議案：一般社団法人グリーンコープ共同体への加入について

加入について

すべての人々が共に生きる地域創りを進めていくために、そしてよりしなやかで豊かな連帯組織として広くグリーンコープ運動を進めていくために設立された「一般社団法人グリーンコープ共同体」に、島根として加入することを本総代会に提案し、引き続き大きく連帯し、更に小さく動くグリーンコープ生協(島根)となるように、歩んでいきます。

第4号議案：まいにち自動車に関する件

(一) 理事会として、2019年度以降について、急激な経営環境の変化に組合員の財産を保全する上で、今後のまいにち自動車の「独立」「部門制」「譲渡」「廃止」等についてその判断を理事会にご一任下さい。

(二) また、本議決以降、その効力は次年度以降も継続するものとします。

第5号議案：役員選任に関する件

第6号議案：役員報酬に関する件

二〇一九年度の役員の報酬については、下記の総額の範囲とし、その範囲内における各役員の報酬額、支給方法などについては、理事に關しては理事会に、監事に関しては監事の協議に、それぞれ一任ください。

(1) 理事	(10名) 報酬	総額	一一,五〇〇千円
(2) 監事	(3名) 報酬	総額	七二〇千円



総代会でいただいた ご質問・ご意見 一部紹介します



Q 松江まったり委員会とまつえだんだん委員会の違いは何か。



A 今のところ、組織的に分けてはいない。松江ブロックには3つの委員会があり、ブロックと各委員会で方針や内容を検討し、活動を行っている。

Q 活動が活発になるのは良いが、メンバー・目的を発信したほうが良い。活動は事業の大事な一部と考えているので、活動に参加できない組合員に対して具体的にいろいろ発信をして欲しい。



A 各地区委員会の方針等を広報誌等で組合員の皆さんに発信するように改善していく。

Q 監査報告書の「組合員活動部門で働く人の労働環境について」の働く人は具体的に誰を指すのか。職員なのか。



A 職員ではなく、組合員。「働く」ではなく「活動」として、自分たちがやりたいことを自分たちで考え行動している。

Q 第2号議案について、少子高齢化の影響が今後、組合員の減少に繋がるのではないかと。何か具体策はあるのか。グリーンコープ全体として対策を考えておられるのか。もちろん、これは組合員全員が考えるべき問題であるのだが。



A グリーンコープ運動を基礎に引き続き仲間づくりをすすめていく。島根県は中山間地が多く、共同購入事業、配送車輛を使用して配達を行う事業は相当、効率が悪くなる。今後、組合員の皆さんがキープ&ショ

ップや大型班を作り、地域の拠点として活動し、その活動を通して見えてくる課題に取り組んでいく。オールグリーンコープで商品のたしかさを確認する活動が始まっている。島根でも組合員の皆さんが自分たちで商品をしっかり確かめてグリーンコープを広げていくことも大切な取り組みだと思う。

Q 方針に「目指せ！組合員1万人！！」とあるが、1万人になるとどうなるのか、どう出るとか、具体的なものはあるのか。



A グリーンコープには15の生協があり、島根は現在、組合員8,213人で組織率は2.83%となっている。GCくまもとが7.14%、GCふくおかが5.84%となっており、組織率が高くなると共同購入事業だけでなく、福祉事業や保育園など組合員の生活に関わるさまざまな取り組みが事業化できる。島根が福祉事業であったり、子育て事業であったり、グリーンコープらしいさまざまな取り組みを広げていくためには組織率を4~5%にしていく必要がある。

Q 生協のトラックがなぜ、まいにち自動車へ出されていないのか。



A 共同購入部の配送トラックはメンテナンス付きのリース車輛となっている。リース料に車検や点検費用が含まれており、整備工場は車検・点検台数をこなさなければ、なかなか利益は出にくい構造となっている。まいにち自動車の工場はかなり手狭で、車検・点検の台数をこなすことが難しい。まいにち自動車からメンテナンス工場から外して欲しいとの依頼があり、現在他の整備工場での整備となっている。

2018年度決算状況報告

貸借対照表

資 産 の 部		負 債 の 部	
【流動資産】	【301,480,389】	【流動負債】	【138,779,950】
現金	186,951	連合未払金	74,166,419
小口現金	958,686	買掛金	4,661,570
普通預金	151,159,900	未払法人税等	1,496,200
定期預金	32,139,695	未払消費税等	2,954,300
供給未収金	106,327,519	組合員預り金	1,149,757
割賦未収金	0	未払金	2,798,101
商 品	2,898,347	未払費用	6,186,018
貯 蔵 品	211,225	預り金	10,854,746
立 替 金	0	役員預り金	1,127,011
未 収 金	3,953,046	仮 受 金	0
子会社勘定	151,449	前 受 金	33,385,798
仮 払 金	2,087,593		
前 払 費 用	2,517,200		
預 託 金	58,380		
貸倒引当金	-1,169,602		
繰延税金資産	0	負債の部合計	138,779,950
【固定資産】	【149,166,612】	純資産の部	
(有形固定資産)	(5,948,821)		
建 物	4,447,929	【組合員出資金】	【310,009,500】
建物付属設備	877,687	【利益剰余金】	【1,857,551】
構 築 物	262,288	法定準備金	963,431
車両運搬具	8	教育事業繰越金	407,153
工具器具備品	242,204	任意積立金	626,620
一括償却資産	118,705	当期末処理損失金	139,653
(無形固定資産)	(1,050,240)		
電話加入権	731,240		
借 地 権	319,000		
(その他の固定資産)	(142,167,551)		
関係団体出資金	126,163,000		
子会社等株式	9,990,000		
敷 金	2,407,000		
保 証 金	3,000,000		
長期繰延税金	607,551	純資産の部合計	311,867,051
資産の部合計	450,647,001	負債及び純資産の部合計	450,647,001

損益計算書

自2018年3月21日 至2019年3月20日

		(経常損益の部)	
(事業損益の			
【純供給高】			1,172,753,699
【供給原価】			
期首棚卸高		1,704,248	
仕入高		854,136,364	
合計		855,840,612	
期末棚卸高		2,898,347	852,942,265
	供給剰余金		319,811,434
【事業経費】			
人件費		140,618,218	
物件費		182,659,278	323,277,496
	事業剰余金		-3,466,062
(事業外損益の			
【事業外収益】			
受取利息		6,132	
雑収入		6,482,980	6,489,112
【事業外費用】			
雑損失		65,969	65,969
	経常剰余金		6,423,143
			(特別損益の部)
【特別利益】			
貸倒引当金戻		1,242,637	1,242,637
【特別損失】			
固定資産除却		0	0
	税引前当期剰余金		4,199,718
	法人税等	1,496,200	
	法人税等調整額	-38,336	2,741,854
	当期剰余金		2,741,854
	前期繰越剰余金		-2,881,507
	当期末処理剰余金		-139,653

欠損金処理案

2018年度 欠損金を次のとおり処理します。

1.(税引前)当期剰余金	4,199,718 円
2.法人・住民・事業税	1,496,200 円
3.法人税等調整額	-38,336 円
I.(税引後)当期剰余金	2,741,854 円

2018年度 欠損金処理案

全額前期繰越欠損金に充当します。

I.(税引後)当期剰余金	2,741,854 円
II.欠損金処理額	
1.任意積立金取崩額	0 円
2.法定準備金取崩額	0 円
III.前期繰越欠損金	2,881,507 円
IV.次期繰越欠損金	139,653 円

上記の通り、ご報告申し上げます。

2019年 6月 7日
理事長 吉田 由佳

生産者

と

組合員
の

思いが
つまった

産直りんご



産直みかん



おいしく育てています！みんなで予約しましょ♪

子どもたちに「安心・安全なりんご・みかんを食べさせたい」と言う組合員が「安心・安全なりんご・みかんを作りたい」と言う生産者さんと出会いました。組合員と生産者は「顔と顔の見える関係」を大切に交流を続け、生産者は、食べてくれる組合員の笑顔を励みに安心安全なりんご、みかんを作り続けています。



<お得な話>

お得！

毎週カタログで注文するより

りんごは約10%~20% みかんは約10%お得です。

安心！

万一収穫量が少ない場合でも、ご予約頂いた分を優先的にお届け。

又予約して頂くと生産者も計画的に出荷出来るので、安心して栽培出来ます。

おいしい！

事前に予約することで、木の上で（収穫する前に）販売済みになっているので、

生産者さんの判断で一番美味しいところを収穫して届けて貰えます。

グリーンコープ早期予約のりんご・みかん

産直りんご

産直みかん

特長

- ☆減農薬で栽培
摘果剤、除草剤も使用していません。
- ☆ワックスは使用していません。
- ☆いろいろな種類のりんごが選べます。
- ☆誰が作ったか明らかです。

- ☆減農薬で栽培
摘果剤、除草剤も使用していません。
- ☆腐敗防止剤は使用していません。
- ☆有機質肥料を使用しています。
- ☆大小混玉で出荷しています。
誰が作ったか明らかです。

保管方法

新聞紙で包んで薄めのポリ袋に入れて
冷蔵庫に入れておくと
新聞紙がりんごの呼吸作用で発生する
炭酸ガスや水分を吸収してくれます。

届いたらすぐに箱を裏返して
フタをあけ、風通しの良い場所で
保管して下さい。

「りんごもみかんもとてもデリケートな植物」

長雨、台風、干ばつ

毎年のように気候の予想がつかない中、発生する害虫や病気と向き合い、手間を惜しまず愛情をかけてわが子のように育てられたグリーンコープの産直りんご産直みかん是非予約して「一番おいしいりんご」と「一番おいしいみかん」を召し上げて下さいね！



◆どんな活動をされていますか？◆

30年ほど色々な企業で事務畑の仕事をしていたのですが、娘二人の手が離れふっと我にかえったとき、このままパソコンと数字に追われる日々を過ごす事に恐怖に近い感覚があり、書店を経営していた主人にわがままを言い店舗を改装して【cafe&zakka&book ちまひか】を開店したのが約5年前になります。

実家の母が農薬や化学肥料を使わない野菜を栽培してくれているので極力その野菜たちを使って「大切な家族に食べてもらいたい食事」をモットーに冷凍食品を一切使わない全て手作りでモーニングやランチ、デザートを提供しています。

◆グリーンコープを始めたきっかけは？

調味料等もこだわった品物にしたいと考えていた時に、常連のお客様でグリーンコープの貴重な実店舗を経営されている【こめ一粒】の奥井典子さんがいらして、相談させて頂きました。

お陰様で、今では調味料も全てグリーンコープさんです。

◆いま思っていること◆

食べ物について、もっと興味を持って頂くにはどうすれば良いのか？

食べる事はみんなが好きなことだから難しくなく簡単に、でも安全に食べてもらえる方法はないか？

もっと小さな子どものうちに簡単に食育する方法はないか？
こんなことを漠然と考えています。



◆今後の展望はありますか？◆

食べ物は生きていく限り摂取しなければなりません。であれば何をどんな風に摂取するのかはとても大切なことだと思います。

お客様がお帰りになるときに「体の中が綺麗になった気がするわぁ」と言ってくれる時があります。そんな時には「私が作る料理は家にあるものだけでできますよ。特別な調味料とか使ってませんよ。」と言ってレシピをお教えします。大学生の女の子などが自炊をはじめました！とか言ってくると自分の娘の事のように嬉しくなります。

「材料を選ぶ事も難しくないよ、後ろを見てカタカナの単語がいっぱいあったら、おや？って考えてみれば良いんだよ。」ってお話します。

今はこうして一人でも多くの方に【食べる】ということに興味を持って頂く、そして選ぶことの大切さを知って頂くことのお手伝いが出来ればと思っています。

キープ&ショップ紹介

島根県内でグリーンコープの商品が買えるお店（ショップ）は、安来、松江、出雲、浜田に1店舗ずつあります。出雲と浜田のお店では、手数料無料でカタログ注文して商品受け取りができるキープ利用もできます。



お近くに
お越しの際は、
ぜひお立ち寄り
ください。

<出雲>キープ&ショップこめ一粒
(こめひとつぶ)

場所：出雲市松寄下町1111-6

営業時間：火曜日～金曜日

10:00～18:00

土曜日

10:00～15:00

連絡先：080-2944-5106

<安来> ankuru (アンクル)

場所：安来駅構内 改札横

営業時間：水曜日 (月によって違います)

9:00頃～12:00頃

連絡先：080-2940-2605

<浜田>キープ&ショップ

pompom (ポンポン)

場所：浜田市竹迫町1901-21

営業時間：火曜日～金曜日

10:00～18:00

土曜日 10:00～15:00

連絡先：0855-23-6647

<松江> 森の台所

(もりのだいどころ)

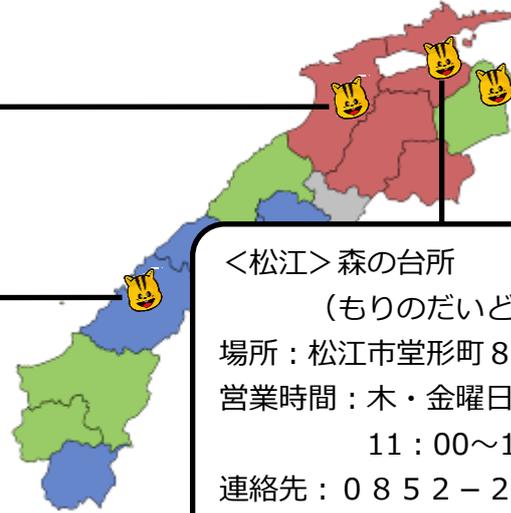
場所：松江市堂形町804

営業時間：木・金曜日

11:00～18:00

連絡先：0852-28-9075

(FAX 兼)



商品お問合せ窓口「てるてるコーナー」のご案内

グリーンコープ商品についての疑問・質問にお答えします。ぜひご利用ください。



お問い合わせ

(フリーダイヤル) 0120-14-0586

受付内容：グリーンコープ商品の原材料や、次はいつカタログで注文できるかなどについての質問。

受付時間：月曜日～金曜日

9:30～16:30

休日：土曜日・日曜日・祝日・

ゴールデンウィーク・盆・年末年始